

固定資産（家屋）修正申出書

令和 年 月 日

鬼北町長 様

申出人 (納税義務者)	住所	〒		
	氏名	(年 月 日生) (〒 - -)		

下記のとおり修正の申し出をします。

所在	鬼北町大字	鬼北町大字	鬼北町大字	鬼北町大字
家屋番号				
種類				
構造				
床面積	m ²	m ²	m ²	m ²
評価額	円	円	円	円
課税標準額	円	円	円	円
申出内容				
現地調査				
処理内容				

(添付書類) 滅失（取り壊し）年月がわかる取り壊し業者等の領収証（写し）

固定資産（家屋）修正申出書 記載例

令和 3年 5月 10日

鬼北町長 殿

家屋を所有している方の「郵便番号」「住所」「氏名」「生年月日」「電話番号」を記載し、押印

申出人 (納税義務者)	住所	〒798-1395 鬼北町大字近永800番地1
	氏名	鬼北太郎 (昭和30年10月10日生) (Tel.0895-45-1111)

下記のとおり修正の申し出をします。

固定資産税課税明細書を参考に、取り壊した家屋、用途変更した家屋等の詳細について記載

所在	鬼北町大字近永800番地2	← 対象家屋の所在を記載
家屋番号	800-2	← 対象家屋番号を記載 (ない場合は未記入)
種類	居宅	← 対象家屋の種類を記入
構造	木造瓦葺平家建	← 対象家屋の構造を記入
床面積	140.52 m ²	← 対象家屋の課税面積を記載
評価額	1,061,687 円	← 対象家屋の評価額を記載
課税標準額	1,061,687 円	← 対象家屋の課税標準額を記載
申出内容	例1 令和3年4月2日に上記家屋を取り壊した。 例2 令和3年4月30日、小売店をやめたため、店舗を居宅に改装した。	← 取り壊した家屋、用途変更した家屋等について、「その年月日」、「用途変更した理由」等詳細を記載
現地調査		← 未記入
処理内容		← 未記入

(添付書類) 滅失 (取り壊し) の場合は、取り壊し年月日がわかる取り壊し業者等の領収証 (写し)